

ほしふるキャンプ

8月19日(火)～8月22日(金) 3泊4日

星ふる学校くまの木(栃木県)

1. 団体概要

(1) YMCA正式名称

Young Men' s Christian Association

日本のYMCAは、全国35都市、200を超える拠点で14万人以上が参加し、社会課題解決のための様々な活動を展開しています。



(2) YMCAの歴史

- 1844年イギリスのロンドンで誕生。
- 現在、120の国と地域に広がる青少年団体・社会教育団体。



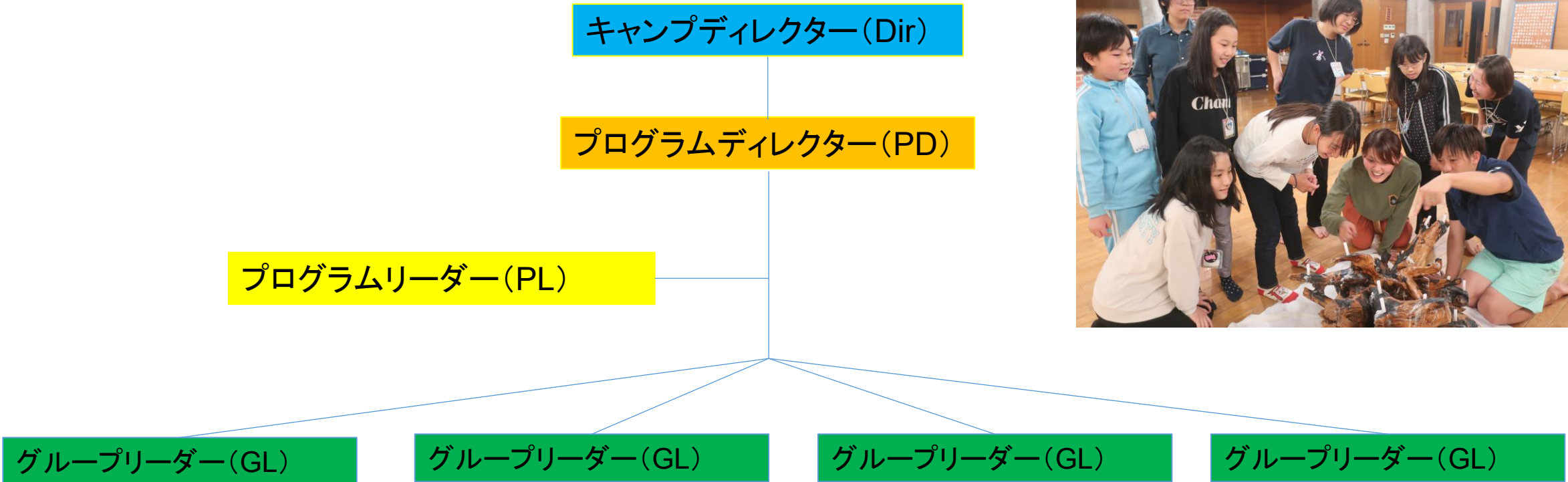
(3) YMCAキャンプの歴史

- 1855年に北米YMCAが始まる。
- 日本では、1920年に六甲山で教育的意図を持った組織キャンプが実施された。

(4) YMCAキャンプ7つの目的

- 自然生活を楽しみ、自然に適應する能力を身につける
- 良い習慣を経験し、良い習慣を築く
- 健康のための知識と経験を与える
- 生活を豊かにする技術を学び、創造力を育む
- 良き友人を作る方法を学び、互いの存在と生命を尊重する心を育む
- 民主的なグループ経験から、社会に関わる責任感を育む
- 神の恵みを知り、感謝の気持ちを養う

YMCAキャンプの組織図(例)



(5) YMCAキャンプの前提

- 安全第一・健康第一
- こどもにとって楽しいと思える体験
- 小集団での生活・行動
- 教育的意図・目的がある
- 指導者（リーダー）の存在



(6) 指導者（リーダー）について（学生・社会人ボランティアリーダー）

- こども・グループと24時間一緒に過ごす存在。
（対人関係の促進・サポート、心理的ケア、生活サポート）
- こどものモデルとなる存在
（憧れの存在・キャンプメンバーがリーダー活動へ）
- こどもと一緒に楽しむ存在。
（グループワーク）



座学・実技トレーニングを経てリーダーとなる。
「共に生き」「共に成長」しようとする意思と
努力ができる。



リーダーも教育の
対象と捉える

星ふる学校くまの木のご紹介

星ふる学校くまの木とは



旧熊野木小学校をリノベーションした宿泊施設です。
近くを流れる東荒川で遊ぶことも出来ます。

キャンプ期間中はYMCAの貸切利用となりますので、里山の自然を満喫する事が出来ます。

施設



施設の中は、学校の造りを残し、綺麗にリノベーションされています。冷暖房も完備されている為、快適な生活が可能です。

お風呂やトイレも整えられている為、こどもたちも安心して施設をご利用いただけます

部屋



大部屋は16人までが寝泊まり可能な大きさです。

個室は6人部屋と8人部屋があり、基本は2段ベッドのお部屋となります。

冷暖房は各部屋に設置されています。

プログラムイメージ



川は施設から徒歩で5分程度移動します。今年度から安全の為にライフジャケットを着用して遊びます。

施設内には校庭やビオトープが設置されており、虫取りや鬼ごっこ・水遊びなどが自由にできます。

プログラムイメージ



部屋の中ではクラフトなども実施予定です。

鮎の捌み取りは校庭に設置された簡易プールで実施します。またほしふるキャンプでは捕まえた鮎に串を刺すところまでをこどもたちと一緒に実施しています。これは「大切な命をいただく」「食事に感謝する」ことを目的としています。

プログラムイメージ



キャンプ期間中はBBQなども実施予定です。
グループという枠を超えて、こどもたちも自由に交流をしています。

夜のプログラムもグループ単位で考えることが多くあり、花火なども浴衣を着用して楽しむグループもあります。

プログラムイメージ



夏祭りは準備から始まります。

前日から準備を始めて3日目の午後に実施予定です。
任意となりますが、多くのこどもたちが浴衣や甚平をご持参いただいております。

夕食は特別メニューです。

持ち物について

持ち物 さい。

※持ち物には全て名前を記入してくだ

カバンは、少し余裕のある大きさが便利です。



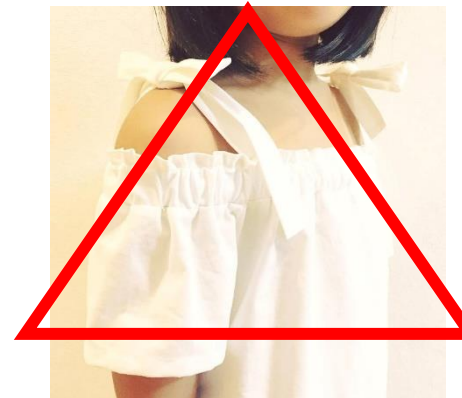
大きなカバンの指定はありませんが、余裕のある大きさでご準備いただくと帰りのパッキング時に、こどもたちの荷物整理がやりやすくなります。小さなリュックをご持参いただくキャンプについては斜め掛けのショルダーバックはお止めください。



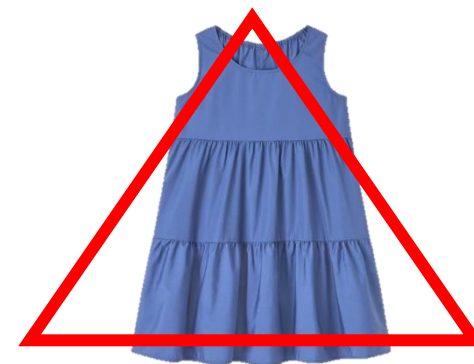
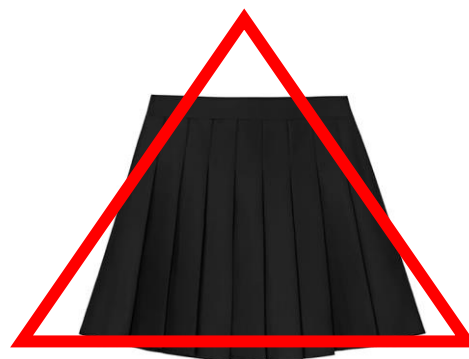
衣類(○は推奨・△はご家庭判断・×は推奨しない)



※ショート丈のトップス

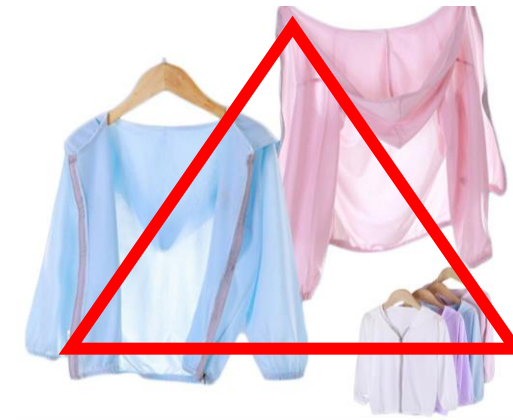


※肌の露出が多い服は虫刺されや日焼けのリスクが高まります。



※スカート・ワンピースを着用する際にはスパッツやオーバーパンツなどのご着用をお願いします。

衣類(○は推奨・△はご家庭判断・×は推奨しない)



長袖・長ズボンについては薄手の物でご用意下さい。

またUVカットの薄手パーカーなどの着用も問題ございません。
ただし、ポリエステル素材となる為、「火のプログラム用」としての
着用はやけどのリスクが高まります。

靴下・帽子は特段の指定がございません。

その他の持ち物



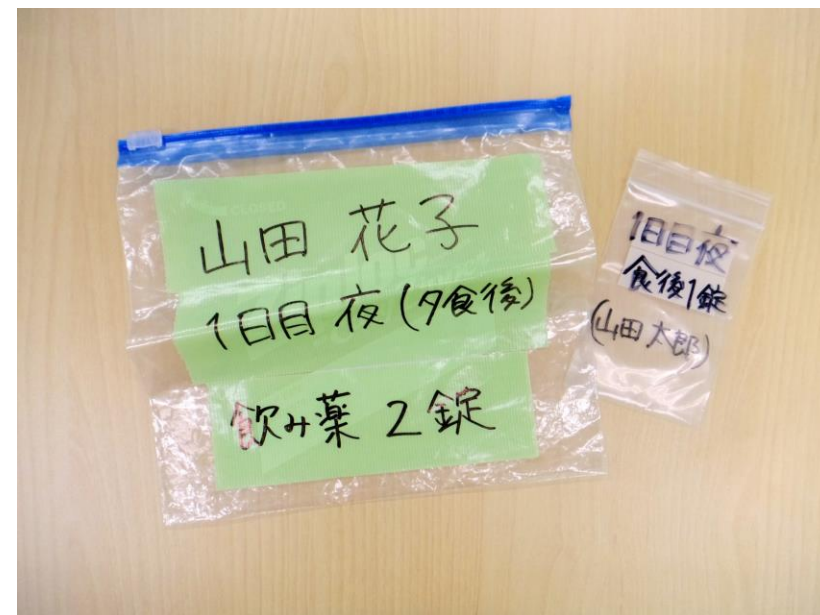
★マリンシューズ・Crocsについては遊んでいる最中に破れたり靴底が剥がれるお子様がいらっしゃいます。ご自宅での確認の上でご準備下さい。



軍手についてはゴムが付いていない・ゴム素材ではないものをご用意下さい。火のプログラムで使う際に熱でゴムが溶けやけどの恐れがあります。

常用・頓服薬

- ・氏名の記入
- ・用法・容量の記入
- ・1回分ずつ小分けにする
- ・原則お薬は朝の受付時に指導者へお渡しください。
- ・ご自身で管理できる場合はお申し出下さい。



虫除け・日焼け止め

- ・お子様管理となり、声掛けや塗るお手伝いをします。

諸注意



- ① 蜂は黒い服を好みます。
- ② 必要のないアクセサリーはお持ちにならないようにお願いします。
- ② 貴重品は、お持ちにならないようにお願いします。
- ③ 出発日調査票を朝の受付時にお渡してください。
- ④ 出発日の服装
普段から着慣れた服・運動靴（雨天の場合も）
- ⑤ 熱中症対策のハンディ扇風機などは自己管理の上で
ご持参頂く事は可能です（現地で充電はできません）